



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 株式会社牧野フライス製作所 上場取引所 東
 コード番号 6135 URL http://www.makino.co.jp/
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 井上 真一
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役管理本部長(氏名) 永野 敏之 (TEL) 046-284-1439
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	64,561	△14.0	2,137	△64.1	1,458	△77.6	889	△82.8
28年3月期第2四半期	75,045	22.8	5,952	112.6	6,503	99.4	5,175	97.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △3,900百万円(—%) 28年3月期第2四半期 △609百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	8.09	7.15
28年3月期第2四半期	46.52	41.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	232,190	112,350	48.1
28年3月期	234,264	117,133	49.7

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 111,646百万円 28年3月期 116,444百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
29年3月期	—	8.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	△13.6	7,000	△51.6	6,100	△60.4	5,000	△58.9	45.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	119,944,543株	28年3月期	119,944,543株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	9,894,231株	28年3月期	9,893,017株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	110,050,824株	28年3月期2Q	111,244,589株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高645億61百万円(前年同期比14.0%減)、営業利益21億37百万円、経常利益14億58百万円、純利益8億89百万円となりました。

なお、10月31日付「第2四半期業績予想の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上期の連結受注は744億26百万円(前年同期比5.6%減)となりました。

第2四半期における報告セグメント別の受注状況は以下のとおりです。

(当社報告セグメントはグループの販売体制をもとに構成しています。詳細については9ページを参照ください)

セグメントⅠ（「個別」および国内連結子会社）

受注は前年同期比で大幅に減少しました。昨年実施された省エネ補助金の反動がありました。期初の計画に対しては順調に推移しています。

顧客の稼働状況が高いにもかかわらず、設備投資の決定には慎重になっています。更新投資を喚起する提案をして、受注増につなげてまいります。

セグメントⅡ（MAKINO ASIA PTE LTD）

受注は円高による為替換算の影響により、前年同期比で下回りました。現地通貨では上回りました。

中国は自動車向けが低調であったが、電気電子向けの受注を中心に需要が継続しています。

インドでは二輪、自動車向けの受注を中心に、前年を上回る受注がありました。今後も好調を維持すると見えます。

セグメントⅢ（MAKINO INC.）

受注は円高による為替換算の影響により、前年同期比で下回りました。

自動車関連の顧客からの設備投資は慎重な状況が続いています。

航空機向け需要は堅調に推移しています。新型航空機の開発計画が進むに伴い、商談の活発化が進むと見えます。

セグメントⅣ（MAKINO Europe GmbH）

航空機向けの案件を予定通り受注したことで、受注は前年同期を上回りました。

部品加工向けの受注は、低迷していた第1四半期に比べ大幅に回復しました。イタリア、オーストリア、中欧での引き合いが増えています。営業体制の強化による効果を出して、下期もさらなる受注獲得に取り組んでまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ20億73百万円減少し、2,321億90百万円となりました。主な増減としては受取手形及び売掛金72億85百万円の減少、現金及び預金57億43百万円の増加、棚卸資産25億54百万円の増加などが挙げられます。

負債につきましては、支払手形及び買掛金105億39百万円の減少、電子記録債務109億62百万円の増加、50億円の社債の発行などにより、前連結会計年度末に比べ27億9百万円増加し、1,198億40百万円となりました。

また、純資産につきましては、為替換算調整勘定52億50百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ47億83百万円減少し、1,123億50百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成28年4月28日に公表した通期の業績予想を修正しました。具体的内容は本日(平成28年10月31日)公表した「第2四半期業績予想の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税の計上基準など、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,240	57,984
受取手形及び売掛金	38,682	31,396
有価証券	1,102	114
商品及び製品	15,328	17,813
仕掛品	12,203	12,954
原材料及び貯蔵品	23,867	23,186
繰延税金資産	1,665	1,583
その他	4,636	3,996
貸倒引当金	△806	△559
流動資産合計	148,920	148,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	28,929	29,425
機械装置及び運搬具(純額)	6,869	6,024
工具、器具及び備品(純額)	3,390	3,505
土地	17,524	17,300
リース資産(純額)	1,176	1,131
建設仮勘定	2,173	1,269
有形固定資産合計	60,063	58,655
無形固定資産		
その他	1,840	2,073
無形固定資産合計	1,840	2,073
投資その他の資産		
投資有価証券	17,072	17,882
長期貸付金	443	428
繰延税金資産	3,102	2,635
退職給付に係る資産	273	258
その他	2,910	2,128
貸倒引当金	△361	△343
投資その他の資産合計	23,440	22,990
固定資産合計	85,344	83,719
資産合計	234,264	232,190

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,249	10,710
電子記録債務	3,124	14,086
短期借入金	5,058	4,410
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	1,405	2,685
リース債務	279	275
未払法人税等	1,543	536
その他	19,733	15,882
流動負債合計	62,393	58,585
固定負債		
社債	-	5,000
転換社債型新株予約権付社債	11,980	11,980
長期借入金	29,591	32,465
リース債務	1,156	1,099
繰延税金負債	4,275	4,148
役員退職慰労引当金	61	65
退職給付に係る負債	5,616	5,306
その他	2,055	1,187
固定負債合計	54,736	61,254
負債合計	117,130	119,840
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,263	19,263
資本剰余金	32,602	32,602
利益剰余金	65,254	65,263
自己株式	△5,629	△5,630
株主資本合計	111,490	111,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,796	8,654
為替換算調整勘定	971	△4,279
退職給付に係る調整累計額	△4,814	△4,228
その他の包括利益累計額合計	4,954	147
非支配株主持分	689	703
純資産合計	117,133	112,350
負債純資産合計	234,264	232,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	75,045	64,561
売上原価	52,259	46,162
売上総利益	22,785	18,399
販売費及び一般管理費	16,833	16,261
営業利益	5,952	2,137
営業外収益		
受取利息及び配当金	420	296
受取賃貸料	117	115
その他	423	210
営業外収益合計	962	622
営業外費用		
支払利息	246	203
為替差損	46	1,025
その他	118	72
営業外費用合計	411	1,301
経常利益	6,503	1,458
特別利益		
固定資産売却益	22	69
投資有価証券売却益	33	7
特別利益合計	56	77
特別損失		
固定資産除却損	32	66
特別損失合計	32	66
税金等調整前四半期純利益	6,526	1,468
法人税等	1,337	562
四半期純利益	5,189	905
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,175	889

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	5,189	905
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,487	△141
繰延ヘッジ損益	4	-
為替換算調整勘定	△1,468	△5,250
退職給付に係る調整額	152	587
その他の包括利益合計	△5,799	△4,805
四半期包括利益	△609	△3,900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△622	△3,916
非支配株主に係る四半期包括利益	12	16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,526	1,468
減価償却費	2,718	2,664
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△178	△196
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4	4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△41	366
受取利息及び受取配当金	△420	△296
支払利息	246	203
為替差損益(△は益)	7	17
投資有価証券売却損益(△は益)	△33	△7
有形固定資産売却損益(△は益)	△22	△69
有形固定資産除却損	32	66
売上債権の増減額(△は増加)	8,992	4,597
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,186	△5,764
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,285	3,170
その他	△2,837	△1,660
小計	9,523	4,564
利息及び配当金の受取額	414	293
利息の支払額	△239	△198
法人税等の支払額	△1,828	△1,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,870	3,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	500	△300
有形固定資産の取得による支出	△3,611	△3,639
有形固定資産の売却による収入	176	323
投資有価証券の取得による支出	△2	△1,002
投資有価証券の売却による収入	49	15
その他	508	△642
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,378	△5,245
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	273	△187
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△154	△147
長期借入れによる収入	1,500	5,000
長期借入金の返済による支出	△1,702	△702
社債の発行による収入	-	5,000
自己株式の取得による支出	△2	△0
配当金の支払額	△887	△882
非支配株主への配当金の支払額	△1	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△975	8,077
現金及び現金同等物に係る換算差額	△756	△2,059
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,759	4,057
現金及び現金同等物の期首残高	42,232	52,364
現金及び現金同等物の四半期末残高	45,992	56,421

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は工作機械の製造販売であります。製造は日本、アジアで行なっており、販売は海外の重要拠点に子会社を展開して、グローバルな販売活動を行なっております。従いまして、当社グループは下記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの販売体制を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されております。

報告セグメントⅠ. は牧野フライス製作所が担当するセグメントであり、主たる地域は日本、韓国、中国、大洋州、ロシア、ノルウェイ、イギリス及びセグメントⅡ、Ⅲ、Ⅳに含まれないすべての地域です。さらに、国内関係子会社を含んでおります。

報告セグメントⅡ. はMAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール)が担当するセグメントであり、主たる地域は中国、ASEAN諸国、インドです。

報告セグメントⅢ. は、MAKINO INC.(アメリカ Ohio州Mason)が担当しているセグメントで、南北アメリカのすべての国です。

報告セグメントⅣ. は、MAKINO Europe GmbH (ドイツ Hamburg)が担当するセグメントであり、ヨーロッパ大陸(ノルウェイを除く)のすべての国です。

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	Ⅰ (百万円)	Ⅱ (百万円)	Ⅲ (百万円)	Ⅳ (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	24,637	22,057	21,416	6,932	75,045
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,902	4,746	277	63	29,989
計	49,540	26,804	21,694	6,996	105,035
セグメント利益	4,001	1,713	633	161	6,509

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	6,509
未実現利益の消去他	△557
四半期連結損益計算書の営業利益	5,952

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	20,891	18,809	20,440	4,420	64,561
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,344	3,924	141	25	28,436
計	45,236	22,733	20,581	4,446	92,997
セグメント利益又は損失 (△)	1,226	1,307	510	△414	2,630

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	2,630
未実現利益の消去他	△492
四半期連結損益計算書の営業利益	2,137

4. 補足情報

受注及び販売の状況

1. 受注の状況

受注高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	27,836	37.4	△3.6
II	19,584	26.3	△13.3
III	18,777	25.2	△16.3
IV	8,226	11.1	+67.3
合計	74,426	100.0	△5.6

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

受注残高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間末 平成28年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	21,935	36.8	△8.7
II	10,770	18.1	△18.2
III	18,526	31.1	+48.3
IV	8,336	14.0	+94.8
合計	59,568	100.0	+10.4

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

2. 販売の状況

販売実績

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	20,891	32.4	△15.2
II	18,809	29.1	△14.7
III	20,440	31.7	△4.6
IV	4,420	6.8	△36.2
合計	64,561	100.0	△14.0

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。